



格致 KAKUCHI,
the driving force for
the future of people and society

福井大学 (福井県)

学校の課題を実践的に解決し、高い教師力を目指す

◇大学紹介

①大学の概要

本学は、教育学部、医学部、工学部、国際地域学部の4学部、及び、大学院福井大学・奈良女子大学・岐阜聖徳学園大学連合教職開発研究科（以下、教職大学院）、大学院医学系研究科、大学院工学研究科、大学院国際地域マネジメント研究科の4研究科からなる。教員研修留学生在が所属する教職大学院には、教職開発専攻がある。

福井県は、日本のほぼ中央に位置し、美しい自然と豊かな文化遺産に恵まれたところである。日本海に面し、古くは大陸諸国と都を結ぶ玄関口として重要な位置を占め、その長い歴史と伝統、そして四季折々の変化に富んだ美しい自然は、日本の典型的な風情を漂わせている。



②国際交流の実績

・過去3年間の留学生の受入れ実績

2023年度：163名
2022年度：131名
2021年度：140名

・過去3年間の教員研修留学生の受入実績

2023年度：0名
2022年度：3名
2021年度：3名

◇教員研修コースの概要・特色

①研修コースの特色

学校の課題に協働で継続的に取り組み、省察の実践力を通じた専門的力量を形成する。

②受入定員 3名

③奨学金支給期間

2024年10月～2026年3月



日本語研修コース修了証書授与

④コースの修了要件

・日本語教育
日本語レベルに応じて、以下の日本語研修コースの科目から選択して修了する。

日本語科目
日本文化体験
修了研究
修了研究演習

日本語能力が初級～中級の場合、12時間/週以上受講する。中上級以上の場合、10時間/週以上受講する。

・専門教育

学校における実習・ふり返り・記録の作成を必須とし、2026年2月までに指導教員への研究レポートの提出、及び研究成果について発表を行う。

本学教職大学院1年次における24単位相当の学修に取り組む。

⑤研修コースの概要

・日本語教育

—福井大学語学センター日本語研修コース

期間：2024年10月～2025年3月

概要：6ヶ月間の日本語集中授業を行うコース

—留学生向け日本語科目

期間：2025年4月～2026年3月

概要：日本語学習の継続を希望する者は、留学生向け日本語科目を受講することができる。

—ラウンドテーブル

2月と6月に県内外の教育、行政、福祉などの関係者が分野を超えて実践している取り組みを紹介し、交流する。



- ・専門教育
期間：2025年4月～2026年3月
補講：毎週、指導教員による個人指導を受ける。
- ・実習・見学・地域交流等の参加型科目
—本学の教育学部附属義務教育学校で教育実習見学
—地方自治体や民間団体主催の各種見学会等の案内・実施
- ・日本人学生との共修の機会
教職大学院では週に一度、教員・日本人学生・留学生を交えたカンファレンスを行い、教職専門性の開発・発展を支援している。

◇修了生へのフォローアップ

本学では、留学生同窓会をアジアを中心に現在までに18支部設立し、各国支部と連携している。その活動を推進するために、国際センターネットワーク誌「こころねっと」を発行し、帰国留学生と情報交換を行っている。

◇宿 舎

留学生会館

寮入居期間：半年間（2024年10月～2025年3月）
※2025年4月～2026年3月は民間アパートへの入居となる。

- 居室数
 - ・居室A 2室
 - ・居室B 2室
- 宿舍費
 - ・居室A 14,600円/月
 - ・居室B 17,400円/月

宿泊費は月毎で支払う（口座引き落とし）

入寮費： 20,000円
管理費： 3,000円/月
（水道光熱費は別途）
（インターネットは別途契約）

○宿舍設備・備品

- ・居室設備： ミニキッチン、冷蔵庫、食器棚、ダイニングテーブル、ユニットバス、トイレ、ベッド、机、イス、たんす、電気スタンド、本棚、エアコン
- ・共用設備： 洗濯機、乾燥機（各1回100円）
- ・宿舍は自分の居室を含め全館禁煙



○宿舍周辺の生活情報・通学時間

宿舍からキャンパスまで徒歩7分。電車の最寄駅までは徒歩3分。周辺にはスーパーマーケットやコンビニ、銀行、郵便局などがある。



寮から大学までの通学路

◇問合せ先

大学所在地：〒910-8507
福井市文京3-9-1
担当部署： 福井大学学務部国際課
TEL： +81-776-27-8405
FAX： +81-776-27-9715
E-mail: gk-iadexchange@ml.u-fukui.ac.jp
大学のホームページ: <https://www.u-fukui.ac.jp/>



◇研修内容、受入可能人数、資格及び条件など

受入研究科等名		福井大学・奈良女子大学・岐阜聖徳学園大学連合教職開発研究科						
コースコード	教員名	メールアドレス	分野	研修の内容	研修の対象者	使用言語	受入可能数	当該教員が留学生を受け入れるにあたっての条件(語学能力、専門能力等)、受入実績(過去5年間の受入国、人数)
20001	柳澤 昌一 教授	yanagi@f-edu.u-fukui.ac.jp	教職開発 生涯学習学	<p>福井大学大学院教育学研究科教職開発専攻は、教師のための専門職大学院である。教師が専門性を獲得するためには、教師が実践-省察-再構成のサイクルに身を置き、学校自体を「学びのコミュニティ」に再構築することが重要である。</p> <p>そこで、福井大学では、世界に先駆け「学校拠点方式」を実施している。「学校の抱える課題を、学校で、学校の同僚教師と協働して解決する大学院」をモットーに実践的な教師教育を進めている。学校で生じる課題について、大学教員と当該学校の教員が協働して取り組み、そのプロセスを協働省察し実践研究としてまとめ、他大学等の交流の場(ラウンドテーブル)で、内容を深めている。</p> <p>大学教員には様々な専門分野の教員がおり、チームティーチングを行いながら学問の壁を超えて実践研究を積み重ねている。</p> <p>留学生は大学教員とともに学校現場に出かけ、授業研究を進めるとともに学校での実習も経験する。</p>	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()	英語、日本語	3名	・当該国で小・中・高等で教員歴があること。 ・日本の学校教育にかかわることから、日本語習得済み、もしくは期間中に日本語を習得する意思のあること。 帰国後は当該国での教育及び教師教育に貢献する意思のあること。 ・帰国後、当該国と日本の教師教育研究の交流に尽力する意思のあること。 (ブータン1名、カンボジア1名、グアテマラ1名、ミャンマー2名、マレーシア2名、ナミビア共和国1名、メキシコ2名:計10名)
20002	木村 優 教授	u-kimura@u-fukui.ac.jp	教職開発 教育方法学 心理・教育学		<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()			
20003	岸野 麻衣 教授	m-kisino@f-edu.u-fukui.ac.jp	教職開発 幼児教育		<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()			
20004	半原 芳子 准教授	yoshikoh@u-fukui.ac.jp	教職開発 言語教育		<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()			
20005	笹原 未来 准教授	sasahara@u-fukui.ac.jp	教職開発 障害児教育(学)		<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()			
20006	高阪 将人 准教授	kosaka@u-fukui.ac.jp	教職開発 理数教育		<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()			
20007	隼瀬 悠里 准教授	y-hayase@u-fukui.ac.jp	教職開発 教育科学		<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()			
20008	遠藤 貴広 准教授	endo@u-fukui.ac.jp	教職開発 教育方法学 カリキュラム開発		<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他()			

※「研修の対象者」は該当する方(両方に該当する場合は両方)に☑を付けてください。